

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
		危機管理担当
		電話 652
実施内容		
自主防災組織の設立を促進し、体制を強化することにより、災害時における市民との協働体制を強化する。		
位置づけ	大綱	基本目標2 市民参加・協働の推進
	実行計画	2-(3) 協働の推進

■特記事項(実施内容の変化など)

特になし。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	▲	●	→	→	→					
H19改訂スケジュール	▲	▲	▲	▲	→	→	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
 - 当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	①自主防災組織の組織率(20/158 12.6%)を上げるよう、各町内会等への普及啓発を実施 ②年度内に「北広島市自主防災組織育成等助成金交付要綱」等を制定し、更なる組織の設立および強化を図る。	▲
18	自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化	▲
19	自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化	▲
20	自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化	▲
21	自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化	▲
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	①従来以上に積極的に各町内会に出向き自主防災組織の必要性について啓発を実施する。 ②平成17年12月1日付けで「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」を交付施行し、同制度のPRを図り、自主防災組織等の設立強化を図る。	▲
18	①防災教室等の機会に自主防災組織の必要性について啓発を実施(防災教室等開催 4回) ②「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」に基づき助成金を交付し、自主防災組織等の設立強化を図った。 (交付団体数 3団体)	▲
19	①防災教室(出前講座)、防災センターの視察研修等の機会に自主防災組織の必要性について啓発を実施 ②「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」に基づき、助成金を交付し、自主防災組織等の設立強化を図った。 ③ 自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化。	▲
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	①防災教室(出前講座)、防災センターの視察研修等の機会に自主防災組織の必要性について啓発を実施 ②「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」に基づき、助成金を交付し、自主防災組織等の設立強化を図る。 ③ 自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化を図る。	▲
21	①防災教室(出前講座)、防災センターの視察研修等の機会に自主防災組織の必要性について啓発を実施 ②「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」に基づき、助成金を交付し、自主防災組織等の設立強化を図る。 ③ 自主防災組織と市が連携して防災活動を実施できるような連絡体制の強化を図る。	↓
22	同上	↓
23	同上	↓
24	同上	↓
25	同上	↓
26	同上	↓

Check! 19年度の取組みへの評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・防災教室(出前講座)、防災センターの視察研修等の機会に自主防災組織の必要性について啓発を実施した。 ・「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」に基づき、助成金を交付し、自主防災組織等の運営強化を図った。 ・台風上陸のため中止となったものの、北広島市総合防災訓練の訓練項目の一つとして、町内会(自主防災組織を兼ねる)と市が連携し防災活動を実践できる訓練を計画した。 <p>上記の取組みに対し、次のとおり評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自主防災組織の必要性についての意識が徐々に高まっている。 ②未組織・未認識の町内会等に対し積極的な呼びかけが必要(防災教室等の機会に、連絡体制について強調) 	
Action! 評価を踏まえ改善する内容	
<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織を結成するためには、地域住民が強制的なものではなく、自発的に参加することが重要である。一人でも多くの住民が防災への関心が持てるよう、今後も粘り強く啓発に努め、消防機関等と協力しながら情報の提供を行っていく。 ・「北広島市自主防災組織等活動助成金交付要綱」に基づき、助成金を交付し、自主防災組織等の設立・運営強化を図っていく。 ・自主防災活動の核となる防災訓練を、北広島市総合防災訓練の訓練項目の一つとして位置づけ、多くの町内会(自主防災組織を兼ねる)と市が連携し防災活動を実践できる訓練を計画していく。 	